

報道関係者各位

2023年3月2日

株式会社スマサポ

不動産管理会社と入居者のコミュニケーションの負担を軽減する入居者アプリ「totono」
徳島エリア 総合不動産会社 シティ・ハウジング株式会社にて導入開始



～アプリを活用した入居者対応の効率化を実現し、入居者満足度の向上に貢献～

不動産賃貸マーケットに対してテクノロジーを活用したサービスを提供する株式会社スマサポ（本社：東京都中央区、代表取締役 CEO：小田慎三、証券コード：9342、以下スマサポ）は、徳島エリアを中心に不動産の賃貸仲介・管理事業、リフォーム事業、保険事業、相続支援コンサル事業等を展開するシティ・ハウジング株式会社（本社：徳島県徳島市、代表取締役 川角 良太）に、入居者アプリ「totono（トトノ）」を導入し、運用を開始致しました。

〈代表取締役 川角様からのコメント〉

・導入の背景

不動産テック化、DX化が進んでいく中で、入居者アプリを使うと本当に便利になるのか考えていました。弊社では入居者アプリを使うことで、「電話の本数を減らす」「何かあったときに管理会社から入居者様にすぐに情報発信ができる」ということを期待していました。

もちろん実際に使う現場の担当者の負担などを想定しましたが、まずは実際に使ってみないと入居者アプリで業務効率化が図れるのか分からないため、ひとまず導入することを決めました。

・スマサポをお選びいただいた理由

入居者様がすぐチャットを使って問い合わせをするのではなく、まずは自己解決を促すような流れになっているので、入居者アプリに求めている「電話の本数を減らす」ということができると思いました。

またアプリの画面も見やすく、入居者様への積極的な情報発信も totono を利用して実施しやすと感じました。

そして何より基幹システム(i-sp)との自動連携ができている点も非常に大きなポイントでした。

・今後、入居者アプリ「totono」に期待すること

入居者様へのポスティングをゼロにしたいと考えています。

現状は何かあれば担当者が現場に赴き、掲示物を貼りだし、ポスティングを行っています。入居者アプリ「totono」からすべて発信ができれば、現場に行くことも必要なくなりますし、すぐに入居者様へ情報をお届けできるので、まずはダウンロード者数を増やすことを最優先に進めています。

また売買物件などの情報配信も定期的に行い、賃貸案件でご縁のできた入居者様にその後のお付き合いまでお任せいただけるような関係性を構築し、新たな収益向上にも繋げていきたいと考えています。



■入居者アプリ「totono」とは

入居者アプリ「totono」は、不動産管理会社と入居者を繋ぐスマートフォンアプリケーションです。入居者はこれまで不動産管理会社とのやりとりは電話や書類手続といった手段に限られていましたが、入居者アプリ「totono」を利用することでアプリ内から契約内容が確認でき、不動産管理会社への問い合わせや各種申請もアプリ内で行うことが可能になります。また、不動産管理会社にとっては情報の一元管理や電話対応の抑制、ペーパーレスに繋がり、入居者満足度向上と業務効率化を同時に実現します。

株式会社スマサポについて

スマサポは「smartな暮らしを support する」をテーマに、不動産資産価値の向上や入居者メリットの拡大、業務効率化といったテーマに対し、既存商品・サービスを更に深掘りする新しいビジネスモデルの構築や、ITを活用した新しいサービスを生み出し、不動産管理会社や不動産仲介業者を通じてより多くの入居者に新しい価値を届けます。

名称：株式会社スマサポ

本社所在地：東京都中央区日本橋 3-6-2 日本橋フロント 1F

代表者：代表取締役 CEO 小田慎三

設立年月：2012 年 4 月

資本金：213,707,822 円（2023 年 1 月末現在）

ウェブサイト：<https://www.sumasapo.co.jp/>

事業内容：不動産管理業界に向けた複数ソリューション提供と入居者アプリ「totono」を活用したDX推進事業

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社スマサポ（広報担当：岩岡）

TEL：050-1741-1119 MAIL：pr@sumasapo.co.jp